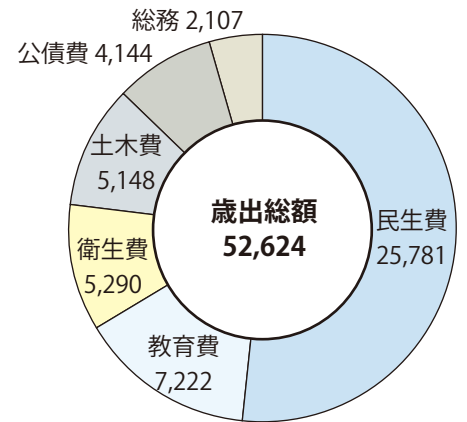
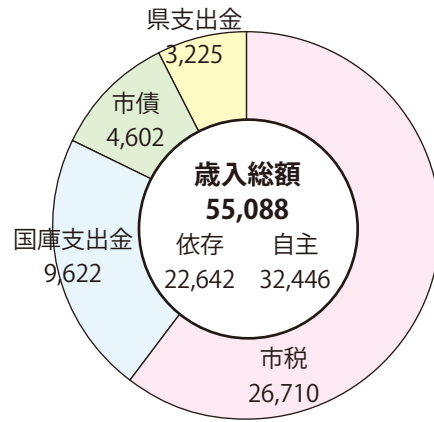


市税の収入状況、前年比782百万円増(3.0%)は、主に市民税個人356百万円増(2.9%)、固定資産税388百万円が増加(4.1%)したためである。

歳出決算額的主要費用別構成比は、民生費45.2%、教育費13.7%、衛生費10.1%、土木費9.8%、公債費7.9%総務費7.4%の順になっている。

詳細は、「広報ながれやま」11月21日号に掲載されます。

グラフ:平成29年度一般会計歳入・歳出分析 (単位:百万円)



一般質問:東部スポーツフィールドの今後の改善計画

平成30年第1回定例会でも質問した内容のうち、半年以上たっても未解決および明確でない部分を再度確認するべく取り上げた。

本年4月に新たに開設された「流山スポーツフィールド」(旧・新川耕地SF)が完成するまで、特に少年サッカー・グランドゴルフ・ソフトボールなどの主要グラウンドとして活用されていた東部SFの懸案事項の改善策の進捗状況について問うた。

Q.女性保護者からの要望で、仮設トイレの仕様と設置方向など改善策を新管理者と協議した結果は?

A.7基の仮設簡易トイレを、4基に縮小はしたが仮設水洗トイレ(洋式)に交換し、トイレ出入口の設置方向もグラウンド側から見えない裏側に方向転換し、特に女性陣から評価された。

Q.「残存プール」については安全対策は充分とは言えない。一番の安全策は解体だが?

A.東部SFの残存プールと管理棟は市の直接管理下にあります。安全対策としてプール入り口および南側敷地に立ち入れないように、すでに柵などを設置したところ。さらに施設利用者への安全対策を期するため、バリアードや子供でも読める「立ち入り禁止」の表示物の掲示、使用団体への周知などの徹底をする。

Q.プール解体を先行して跡地は水洗トイレ、駐車場拡張に活用できるかどうか。

A.解体後は施設利用者用の駐車場の整備をしたいと考えている。

Q.早期の事業化が必要と考えるがどうか?

A.スポーツ施設の重要性を鑑みて、次期総合計画において早期の事業化を進めます。

Q.結果として早くプール解体に踏み切ってほしいに尽きる。安全確保には「水抜き」できないか?なぜ「満水」にしておく利用があるのか?

A.プールの水抜きに関しては、設計図などが県とのやり取りになかでまだ入手できていない。抜く方法も今現在無くて、また抜いても雨が降ればまたたまる。また抜いたからと言って空っぽ状態になっても危険ありかなというところは一緒。現状では簡単には入り込めないようになっており、今後とも安全対策については万全を期してゆきます。

Q.プール解体して危険からの離脱とともに、プール周辺の地下には上下水道の施設があり、それを利用して水洗トイレ完備できないかという期待がありますがどうか!

A.隣席の上下水道管理者からの見解で、プールの水はたぶん「雨水」の関係で「汚水」にはなっておらず、たぶん「下水道」は整備されていないので完全な水洗トイレは難しく、逆に簡易式の仮設水洗トイレ(洋式)の設置は可能と言えます。

何をおいても「跡地プール」の解体を早めて、気が休まる様にしたい。
今後の経過をWatchしてゆきます。



水が満杯のプール

本市のごみ処理に関する考察(2)

ほねぶとレポート26号に引き続き、高齢者対策の一環として下記報告します。

皆さんは「高齢者ゴミ出し支援事業のご案内」をご存知ですか? 高齢者世帯又は独居老人の方や障害をお持ちの方などで、ごみの集積所までごみを出すことができない事情を持つ方のごみなどを戸別収集するものです。対象は、

- ①市内居住者
- ②自らごみ集積所まで排出困難な方
- ③ご近所や身内の方々の協力が得られない方
- ④介護保険法に基づき「要支援」「要介護」と認定された方又は同等の状態と認められる方で、65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上の方によって構成されている世帯
- ⑤一人暮らしの障がい者又は障がい者のみで構成されている世帯

となっています。「面談」の上すべてクリアになれば「戸別回収開始」となり指定された日に排出場所(玄関前・門等)にごみを出すことにより、ごみ集積所まで運ばなくてもよいという支援事業です。もちろん「無料です」。現在市内の約140軒ほどの「高齢者世帯」「障がい者世帯」の皆さんを支援しています。支援を希望される方は、民生委員さんや自治会役員にご相談の上、下記へ問い合わせされたら如何でしょうか?

【問い合わせ先】流山市環境部クリーンセンター
☎04-7157-7411市内下花輪191

65歳以上の市民の方は44千人。現在「ゴミ出し支援」を受けておられる世帯は、1%にも届きません。該当される方々は一度問い合わせされたら如何でしょうか? 住みよい流山を期待して!!

「日中美術交流展」開催のご案内

芸術の秋到来!! 流山・柏・松戸・野田・我孫子・東葛5市にわたる「日中水墨画研究会」主催の「第20回日中美術交流展」が開催されます。西川せいしをはじめ会員の傑作(書・水墨画・墨彩画等)を一堂に展示し、また中国の有名作家の作品も多数展示あり、自信をもって皆様にご披露いたします。流山市での開催はこれが初めてです。ぜひお越し下さい。

期間:11月22日(木)~27日(火)(入場無料)
会場:流山市生涯学習センター(流山エルズ)
Tel: 04-7150-7474

主催:日中水墨画研究会
史 志輝先生
後援:中国大使館 文化部
日本中国友好協会
流山市教育委員会

